

新型コロナウイルス感染症に関するお願い

～人権への配慮といじめ防止についてー臨時休業が長期化する中で～

児童の皆さまへ

新型コロナウイルスの感染が全世界で拡大する中、日本も世界と協力し合って感染拡大の防止に取り組んでいます。しかし、SNS 等では感染した人やその家族を含む濃厚接触者、医療関係者や社会機能の維持にあたる方々、特定の国の人に対する誹謗中傷や根拠のない偏見や差別的な書き込みが散見されるようになってきています。感染症に対しては、まだまだ分からないことが多く、不安や恐れを抱くのは当たり前の感情です。だからといって、そこから人を傷つける言動は決してあってはならないですし、そのような書き込みを鵜呑みにして拡散したりすることは、不安をさらに広げるだけで問題の解決にはまったくつながりません。間違った情報に惑わされないよう、国や地方公共団体などの公的機関が発信する正しい情報を入手するように努め、身近な人と情報を確認しあったり、科学的に考えたりするなど、落ち着いた行動をとっていただきたいと思います。

また、新型コロナウイルス感染症に関するいじめもあってはなりません。周りで不安な気持ちを抱えている人をみかけたら、優しく声をかけるなど、自然に支えあえる環境が必要だと思います。

もし、心が傷ついたときには、ひとりで悩まず、すぐに家族や友人、学校の先生など信頼できる人に相談してください。直接相談しにくいときは、話を聞いてくれる電話相談などの相談窓口も利用できます。

これらのことは、いじめ等すべての人権侵害についても言えることです。新型コロナウイルス感染症による自粛要請が長期化する中で、いろいろな不安を抱えている人も増えてきています。だれもが自分も他人も大切に、だれもが安心して過ごせる学校や社会をつくりましょう。

令和2年5月1日

長野日本大学小学校